



サポチル関東 主催

ビオン講読セミナー

ビオンの主要な著作を読む通年セミナーを開講します！

子どもに関心を持つ臨床家にとって、母子のコミュニケーションをモデルとしたビオンの理論は示唆に富んだものですが、ビオンはさらに思考の発達やグループについても幅広く思索を展開しました。本セミナーは、ビオンを読むという体験を受講者それぞれが辿りながら理解を深めることを意図しています。少人数のセミナーでは、各自が原典にあたること、自分の考えや感じたことを積極的にディスカッションすることが期待されます。初めてビオンの著作を読んでみたいという方も、また更に読もうとする方にも、実りの多い機会となるでしょう。

本セミナーは前期と後期からなり、二名の経験豊富な講師がそれぞれ担当します。各期は講師と対面での集中講義1日(2回分)および関西の講師と東京の会場(会議室)をインターネットで結ぶオンライン講義3回、前・後期で全10回から構成されます。

期間： 2020年5月～2021年1月 全10回

日程： 前期 5/17(日) 12:30-17:45 (集中講義)、6/13, 7/11, 8/8 (土) 19:00～21:30(オンライン講義)

後期 10/4(日) 12:30-17:45 (集中講義)、11/13, 12/11, 1/22 (金) 19:00～21:30(オンライン講義)

対象者： 臨床心理士、公認心理師、医師、それに準ずる専門家、大学院生、研修生

定員数： 12名

受講料： 60,000円(全10回分) サポチル専門会員/ボランティア会員/賛助会員 50,000円

会場： 新宿・渋谷付近の会議室(予定)

※本セミナーはサポチル認定子どもの精神分析的心理療法士の取得のための単位として認定されます。

※申し込みが一定の人数に達しない場合、開催見合わせとなる可能性があります。

◆講師

平井 正三 先生(前期)

京都大学教育学部博士課程指導認定退学、1990年～1997年タビストック・クリニック児童家族部門留学、児童青年心理療法士資格取得。京都光華女子大学助教授などを経て、御池心理療法センター代表、大阪経済大学客員教授、認定NPO法人子どもの心理療法支援会理事長。

飛谷 涉 先生(後期)

精神科医。2004-2008年タヴィストック青年期部門留学。大阪教育大学保健センター准教授。日本精神分析学会認定スーパーバイザー。著書「精神分析たとえ話：タヴィストック・メモワール」、訳書「新釈メラニー・クライン」など。

■申込方法

1. 以下の手順に従い、メールにてお申し込みください。

タイトルを「2020サポチル関東ビオン講読セミナー参加申込」とし、以下の必要事項を記載し、サポチル関東事務局宛て「info-kanto@sacp.jp」にメールを送ってください。

◆必要事項：①氏名(ふりがな)、②所属、③職種(臨床心理士、公認心理師、医師、その他)、④E-mail アドレス(携帯アドレスは不可)、⑤志望動機

2. 参加申込メールの確認後、事務局より、「申込受付メール」をお送りします。

3. 事務局より、「受講可否通知メール」を送信します。(3月中旬予定)

※定員を超える場合はサポチル専門会員を優先致します。

※申込その他についてのお問合せも「info-kanto@sacp.jp」にてお受け致します。

※受講料振込後の申込者によるキャンセルの場合、受講料の返金には応じかねますのでご了承ください。

締め切りは2020年2月29日(土)